

平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月8日

上場取引所 大

上場会社名 ミサワホーム中国株式会社
 コード番号 1728 URL <http://www.misawa-c.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総合企画部長
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月9日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 久延 賢次
 (氏名) 倉田 敦

TEL 086-245-3204

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	15,558	7.4	252	6.6	238	9.4	134	157.6
24年3月期第2四半期	14,488	1.7	236	89.5	217	176.1	52	2.3

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 110百万円 (△7.3%) 24年3月期第2四半期 118百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	11.67	—
24年3月期第2四半期	4.52	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第2四半期	19,625	5,703	29.1	495.04
24年3月期	19,405	5,651	29.1	490.47

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 5,703百万円 24年3月期 5,651百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,000	3.6	640	3.3	590	1.0	200	29.5	17.36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	11,540,180 株	24年3月期	11,540,180 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	19,160 株	24年3月期	18,562 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	11,521,319 株	24年3月期2Q	11,522,661 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が発表日現在において入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。
業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) セグメント情報等	9
(7) 重要な後発事象	9
4. 補足情報	10
生産、受注及び販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の景気刺激策等の効果により企業収益の改善が進んでおります。しかしながら、欧州債務危機の長期化や金融資本市場の不安定な動向、更には世界景気を牽引してきた中国の景気にやや減速感が出始めるなど、景気の先行き感是不透明な状況で推移いたしました。

住宅業界におきましては、新設住宅着工戸数は堅調な動きを見せているものの、住宅エコポイント制度の一部終了や消費税動向の不透明感もあり、全国的に不動産価格が下落傾向である等、業界を取り巻く環境は厳しいものとなっております。

こうした状況の中、当社グループは各地で建物完成見学会や構造体見学会などを中心に住まいづくりに役立つ様々な情報を発信するイベント「夏とく住まいフェア」を開催して需要喚起に努めるなど、受注拡大に向けた取組みを推進してまいりました。

また、不動産会社を対象とした「MRDフォーラム」を開催し、地元の不動産会社との提携を再強化するための活動にも注力してまいりました。

これらの活動の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は売上高15,558百万円（前年同期比7.4%増）、営業利益252百万円（前年同期比6.6%増）、経常利益238百万円（前年同期比9.4%増）、四半期純利益134百万円（前年同期比157.6%増）となりました。

各セグメントの業績は次のとおりであります。

①住宅請負事業

住宅請負事業部門の売上は、戸建住宅（木質、鉄骨、M J - w o o d）と、賃貸用のアパート等の請負によるものであります。

当第2四半期連結累計期間は、販売棟数が増加したことにより、震災により住宅部材の調達に影響を受けた前年同期に比べて増収増益となりました。

この結果、売上高9,452百万円（前年同期比19.0%増）、セグメント利益276百万円（前年同期比51.3%増）となりました。

②分譲事業

分譲事業部門の売上は、建売分譲住宅、住宅用地の販売及び中古再生事業によるものであります。

当第2四半期連結累計期間は、わずかに増収となりました。一方、利益面においては販売活動強化のための販売費用の増加により減益となりました。

この結果、売上高3,492百万円（前年同期比0.5%増）、セグメント利益118百万円（前年同期比12.7%減）となりました。

③ホームイング事業

ホームイング事業部門の売上は、増改築、インテリア、エクステリアなどの請負によるものであります。

当第2四半期連結累計期間は、エコリフォーム（太陽光発電、省エネ住宅設備等）を中心としたキャンペーン展開などにより受注拡大の取組みをしてまいりましたが、住宅エコポイントや補助金の一部終了により減収減益となりました。

この結果、売上高2,051百万円（前年同期比18.5%減）、セグメント利益137百万円（前年同期比35.2%減）となりました。

④その他事業

その他事業部門の売上は、借上アパートの転貸による家賃収入や不動産の仲介料収入及び損害保険の代理店収入などによるものであります。

当第2四半期連結累計期間は、仲介料収入の増加などにより、増収増益となりました。

この結果、売上高561百万円（前年同期比1.3%増）、セグメント利益26百万円（前年同期比26.4%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末と比較して219百万円増加しました。これは主に未成工事支出金182百万円、未成分譲支出金153百万円がそれぞれ増加し、一方で現金預金が192百万円減少したこと等によるものであります。

負債は、前連結会計年度末と比較して167百万円増加しました。これは主に買掛金212百万円、工事未払金193百万円がそれぞれ増加し、一方で短期借入金171百万円、長期借入金81百万円がそれぞれ減少したこと等によるものであります。

純資産は、主に利益剰余金の増加により前連結会計年度末と比較して52百万円増加しました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、4,547百万円となり、前連結会計年度末に比べて189百万円減少しました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により増加した資金は、296百万円（前年同期は1,323百万円の増加）となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益が236百万円となり、たな卸資産が332百万円増加、仕入債務が444百万円増加したこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により減少した資金は、167百万円（前年同期は26百万円の減少）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出167百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により減少した資金は、318百万円（前年同期は436百万円の増加）となりました。これは主に配当金の支払57百万円、長期借入金の純減198百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、平成25年3月期通期の業績予想につきましては、平成24年5月10日発表の平成24年3月期決算短信の予想数値から変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。これによる当第2四半期連結累計期間の損益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	4,823,222	4,630,347
完成工事未収入金	228,099	292,593
売掛金	755	1,773
分譲土地建物	4,962,908	4,866,814
未成工事支出金	1,678,516	1,861,262
未成分譲支出金	1,254,590	1,408,166
貯蔵品	4,783	6,216
その他	750,646	749,151
貸倒引当金	△5,787	△463
流動資産合計	13,697,734	13,815,861
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物（純額）	760,629	876,873
土地	3,868,623	3,876,731
その他（純額）	80,759	66,905
有形固定資産合計	4,710,012	4,820,510
無形固定資産		
投資その他の資産	62,366	59,914
その他	959,545	950,837
貸倒引当金	△23,778	△21,413
投資その他の資産合計	935,767	929,423
固定資産合計	5,708,146	5,809,848
資産合計	19,405,881	19,625,709

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,751,179	1,963,636
工事未払金	1,073,312	1,266,398
分譲事業未払金	46,761	85,647
短期借入金	4,945,992	4,774,302
未払法人税等	90,978	90,745
未成工事受入金	2,323,939	2,284,846
賞与引当金	358,650	352,500
引当金	53,069	65,890
その他	1,110,165	1,027,585
流動負債合計	11,754,048	11,911,553
固定負債		
長期借入金	1,206,464	1,124,726
退職給付引当金	427,041	483,834
役員退職慰労引当金	55,500	61,634
その他	311,794	340,564
固定負債合計	2,000,800	2,010,759
負債合計	13,754,848	13,922,312
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,369,850	1,369,850
資本剰余金	886,598	886,598
利益剰余金	3,372,874	3,449,721
自己株式	△4,151	△4,280
株主資本合計	5,625,171	5,701,889
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	25,860	1,508
その他の包括利益累計額合計	25,860	1,508
純資産合計	5,651,032	5,703,397
負債純資産合計	19,405,881	19,625,709

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
売上高	14,488,446	15,558,267
売上原価	11,622,190	12,520,151
売上総利益	2,866,256	3,038,115
販売費及び一般管理費	2,629,278	2,785,573
営業利益	236,977	252,541
営業外収益		
受取利息	8,530	9,081
受取配当金	2,870	3,034
受取手数料	8,411	5,747
販売促進支援金	13,615	13,363
その他	13,107	12,112
営業外収益合計	46,535	43,339
営業外費用		
支払利息	56,000	51,644
和解金	9,063	5,385
その他	594	596
営業外費用合計	65,657	57,625
経常利益	217,855	238,255
特別損失		
固定資産除却損	72	1,053
固定資産売却損	1	—
投資有価証券評価損	74,378	490
ゴルフ会員権評価損	706	—
特別損失合計	75,159	1,544
税金等調整前四半期純利益	142,696	236,711
法人税、住民税及び事業税	9,399	81,322
法人税等調整額	81,103	20,934
法人税等合計	90,503	102,256
少数株主損益調整前四半期純利益	52,193	134,455
四半期純利益	52,193	134,455

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	52,193	134,455
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	66,576	△24,352
その他の包括利益合計	66,576	△24,352
四半期包括利益	118,769	110,102
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	118,769	110,102

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	142,696	236,711
減価償却費	47,351	52,546
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△8,403	△7,688
賞与引当金の増減額 (△は減少)	16,800	△6,150
完成工事補償引当金の増減額 (△は減少)	△12,828	12,820
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	35,388	56,792
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△9,467	6,134
受取利息及び受取配当金	△11,400	△12,116
支払利息	56,000	51,396
投資有価証券評価損益 (△は益)	74,378	490
ゴルフ会員権評価損	706	—
固定資産売却損益 (△は益)	1	—
固定資産除却損	72	1,053
売上債権の増減額 (△は増加)	△78,561	△65,511
たな卸資産の増減額 (△は増加)	409,873	△332,458
仕入債務の増減額 (△は減少)	244,151	444,429
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	477,297	△39,093
その他	13,568	17,565
小計	1,397,626	416,923
利息及び配当金の受取額	11,393	12,097
利息の支払額	△55,838	△50,830
法人税等の支払額	△29,724	△81,555
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,323,455	296,634
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△70,679	△80,282
定期預金の払戻による収入	76,275	83,879
有形固定資産の取得による支出	△28,136	△167,605
有形固定資産の売却による収入	463	—
無形固定資産の取得による支出	△4,502	△3,500
貸付金の回収による収入	288	86
投資活動によるキャッシュ・フロー	△26,291	△167,421
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△47,000	△55,000
長期借入れによる収入	1,100,000	550,000
長期借入金の返済による支出	△541,298	△748,428
割賦債務の返済による支出	△17,753	△7,687
自己株式の取得による支出	△382	△129
配当金の支払額	△57,232	△57,246
財務活動によるキャッシュ・フロー	436,333	△318,491
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,733,498	△189,277
現金及び現金同等物の期首残高	3,239,430	4,736,897
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,972,929	4,547,620

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年9月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	住宅請負事 業	分譲事業	ホームイン グ事業	その他事業			
売上高							
外部顧客への売上高	7,942,611	3,473,686	2,517,633	554,515	14,488,446	—	14,488,446
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	425,903	654	426,558	△426,558	—
計	7,942,611	3,473,686	2,943,536	555,170	14,915,005	△426,558	14,488,446
セグメント利益	182,699	135,845	212,433	21,253	552,231	△315,254	236,977

(注) 1. セグメント利益の調整額△315,254千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない本部所属の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間（自平成24年4月1日 至平成24年9月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	住宅請負事 業	分譲事業	ホームイン グ事業	その他事業			
売上高							
外部顧客への売上高	9,452,724	3,492,523	2,051,428	561,591	15,558,267	—	15,558,267
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	496,867	916	497,783	△497,783	—
計	9,452,724	3,492,523	2,548,295	562,507	16,056,051	△497,783	15,558,267
セグメント利益	276,392	118,650	137,581	26,859	559,484	△306,942	252,541

(注) 1. セグメント利益の調整額△306,942千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない本部所属の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

①生産実績

当社グループでは、生産実績を定義することが困難であるため、「生産実績」は記載を省略しております。

②受注状況

当第2四半期連結累計期間における受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)			
	受注高 (千円)	前年同四半期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同四半期比 (%)
住宅請負事業	8,659,487	91.2	11,477,305	112.5
分譲事業	3,220,940	95.5	977,273	82.9
ホームイング事業	2,051,428	81.5	—	—
その他事業	561,591	101.3	—	—
合計	14,493,447	90.9	12,454,579	109.4

(注) 1. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 前期以前に受注した工事で請負金額が変更となったものについては、受注高にその増減を含めております。

3. ホームイング事業及びその他事業については、施工期間が短く繰越工事量が少ないため、受注高は販売実績により表示しており、受注残高については表示しておりません。

③販売実績

当第2四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	前年同四半期比 (%)
住宅請負事業 (千円)	9,452,724	119.0
分譲事業 (千円)	3,492,523	100.5
ホームイング事業 (千円)	2,051,428	81.5
その他事業 (千円)	561,591	101.3
合計 (千円)	15,558,267	107.4

(注) 1. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

2. セグメント間の取引については、相殺消去しております。